

令和6年1月9日

瀬戸内市議会議長

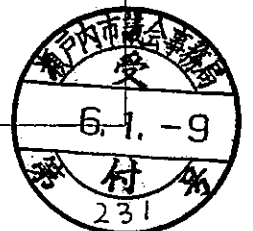
小谷 和志 様

瀬戸内市議会議員 川勝浩子

政務活動費研修報告書

政務活動費を使用して、次のとおり研修活動をしましたので、その結果を報告します。

期 間	令和5年 5 月 24 日 ~ 令和5年 5 月 25 日
研修会名	日本自治創造学会第15回研究大会
開催場所	明治大学アカデミーコモン棟3階 アカデミーホール
研修目的・ 内容	<p>【研究大会第1日目】</p> <p>講演、DX時代の日本の原動力を考える。 益一哉 東京工業大学学長</p> <p>講演、社会インフラ管理の重要性と人材育成 石川雄章 北海道大学客員教授</p> <p>事例発表・新たな議会の挑戦～議員政策条例の推進～ 田村琢実 埼玉県議会議員・元議長 ・埼玉県議会へ問う「地方議会のあり方」 穂坂邦夫 日本自治創造学会理事長</p> <p>自治体事例発表～DX時代の個性あるまちづくり</p> <ul style="list-style-type: none">・教育と音楽とスポーツの個性あるまちづくり 清水聖義 群馬県太田市長・スマートシティの新たな挑戦 宮元陸 石川県加賀市長・「ひと・まち・未来が耀き 世界につながるまち」を目指して 中村一郎 岩手県盛岡市副市長 <p>【研究大会第2日目】</p> <p>講演、地域の活性化と組織の自立・連携</p>



	<p>渡部晶 財務省大臣官房政策立案統括審議官 講演、出生率 2.95 人口維持のまちづくり～町全体での子育て～ 奥 正親 岡山県奈義町長 パネルディスカッション 自治力を高めるには 牛山久仁彦 明治大学政治経済学部教授 後 房雄 愛知大学地域政策学部教授 金井利之 東京大学大学院法学政治学研究科教授 宮台真司 東京都立大学人文社会学部教授</p>
<p>所 感</p>	<p>講演にも事例発表にも、大変感銘を受けた。 ～“自治体”力を高める～というのが大きなテーマだったが、自治 体力を高めるためには、 まずは、基本的なことをしっかり勉強する。長期的な視点、総合的 な視点で、物事を見ていく。現場に行き自分で考える。ことが大切 だ。 事例発表の中の、岩手県盛岡市は、ニューヨークタイムス紙により 「2023 年に行くべき 52 ヶ所」に選ばれている。①眺望景観の保全 ②花と緑のガーデン都市づくり ③歴史的な景観や風致の維持と向 上。という街づくりの取り組みをしての結果が評価されたそうだ。 盛岡市は、ないものを作るよりも、あるものを強みにしてこだわっ ていくことを、街づくりポイントとしているとの話を聞き、景観の 素晴らしさ、自然との調和、歴史的なもの、全て本市に通じるもの。 そこを更に活かすこと、個性にしていくことが大切だと感じた。 また、奈義町の少子化対策では、奈義町でのまちづくりの大切なこ と、基礎は人口維持だとし、若い人への支援に力をいれた。経済面、 精神面の両面での子育て支援をすることで、経済面・精神面でも安 心の環境を作った。本市とは、規模も環境も違うが、支援への視 点は参考になると思えた。</p>